

令和5年度 租税教育に関する研究発表要項

亙理町立吉田小学校

教諭 川田 真

1 研究主題

税への興味・関心を高め、税金の必要性や重要性を実感するための指導の工夫
～自分でテーマを設定し、調べ、伝え合う活動を通して～

2 主題設定の理由

納税は、日本国民の三大義務の一つであり、社会が成り立つために必要不可欠なものである。税金は、安全を守る警察・消防や、道路・水道の整備といった「国民のために役立つ活動」や、年金・医療・福祉・教育など「社会での助け合いのための活動」に使われ、児童にとっても学校生活や日常生活の様々な場面で関わりがある。

児童は、社会科の学習で税金については既習済みである。しかし、取り扱う時数が少ないため税に対する知識を深めるまでには至っていない。

そこで、税金について児童自らテーマを設定して調べ、それを伝え合うことで税金に対する興味・関心を高めさせ、更に税金の意義や役割について正しい知識を身に付けることで、税金の必要性や重要性に気付かせることができると考え、本主題を設定した。

3 研究目標

税に対する興味・関心を高め、税金の必要性や重要性を実感するための指導のあり方を探る。

4 研究の方法

- (1) 社会の学習を通して、税金の基礎を理解させる。
- (2) 租税教室を通し、税金に対する興味・関心を高めさせると共に、税金の意義や役割を理解させる。
- (3) 租税教室で学んだことをもとに、児童に調べ学習のテーマを設定させる。
- (4) 各自のテーマを解決するために、インターネット等を活用して調べさせる。
- (5) 発表会を通して互いの考えを共有することで、税金の必要性や重要性に気付かせる。

5 研究計画

令和5年 4月	税金について (社会科・3時間)
6月	租税教室 テーマ設定 (総合・2時間)
8～9月	調べ学習・まとめ・発表会 (総合・6時間)

6 指導計画

段 階	主な学習活動
税金について知ろう	○社会の学習で、税について学ぶ。 ①わたしたちのくらしと日本国憲法 ②国の政治のしくみと選挙 ③震災復興の願いを実現する政治 ○租税教室
テーマについて調べよう	○自分のテーマに沿って、調べ学習を進める。 ○調べたことをまとめ、プレゼンの準備をする。
調べたことを伝えよう	○発表会を行い、調べたことを伝え合う。

7 研究の概要

(1) 税金について知ろう

社会科の学習を通して、税金について学んだ。国民の三大義務の一つとして『税金を納める義務』があることを知った。具体的な税の名前として「消費税」「所得税」「自動車税」「入湯税」等、児童の発言があった。その他にもたくさんの税があることを資料を活用して確認した。

また、集められた税金が、公共的な事業に使われると共に、身近な生活の中にたくさん使われていることを知った。

このような学習を通して、税金に対する基礎的な知識を身に付けた。

次に租税教室を開催した。講師の先生に来校していただき、税金について分かりやすく教えていただいた。DVDを観たり、クイズに答えたり、1億円のレプリカを持たせてもらったりしながら楽しく活動することができた。また、DVDを視聴し、税金が無かったらどうなるのかを知ることで、税金の必要性や重要性を考えるきっかけになった。



(2) テーマについて調べよう・調べたことを伝えよう

社会の学習と租税教室を通して、疑問に思ったこと、もっと詳しく知りたいこと等から自分のテーマを設定した。

世界にある変わってる税

税金の使い道
医療費や警察・消防費について

税金の様々な使い道について

世界にしかない税金と日本にしかない税金を調べる

次にテーマに沿って調べ学習を実施した。社会の教科書や資料集、パンフレット等と並行でタブレットを活用しインターネットで調べる姿が見られた。インターネットで調べたことは、データで保存し、まとめに活用できるようにした。

今回は、Keynoteを活用してプレゼンの資料を作成することとした。作成後、発表会を実施した。また、作成したものはロイロノートに書き出し、提出させた。データを共有することで発表会以外でも友達の考えを知ることができた。



(3)

〈子どもたちのプレゼン資料〉

税金の使い道

(医療関係、警察、消防、ゴミ処理)

税 美瑛

医療関係について

- 病気になったとき、かかった1部には税金がかかる。
- 介護の時も、かかった1部に税金がかかる。



～メッセージ～

みなさんも税金を払って、少しでも暮らしを良くしましょう!

～このテーマを選んだ理由～


警察など、どんなことに税金が使われているのかが気になったから。



ゴミ処理について


～ゴミ処理にかかるお金～

- 国民1人あたり1日約40円、年間14000円
- 全国のごみ処理費用総額2兆4,886億円



警察、消防について

- 消防車や救急車は原則的に無料
- 警察や消防の活動にも税金が使われている(警察官の制服、防火服など)
- 働く人のお給料も税金



～調べて分かったこと・感じたこと～

○分かったこと

- たくさんのお金に税金が使われている。
- 働いている人のお給料も税金。

○感じたこと

- 税金がなくなったら大変そうだなと思った。

税金の使い道

DT 42

どんなことに②

- ・警察署
- ・消防署
- ・学校
- その他



税金がなかったら

- ・警察がない
- ・火災を消せない
- ・触電ができな
- ・救急車が来ない
- その他



このテーマにした理由

税金の使い道を知りたい
どんなところに使われている

どんなことに③

小学校編

- ・体育館
- ・プール
- ・黒板
- ・ボール
- ・その他



わかったこと

とても税金は大切。
もし、税金がなくなったら
安全で安心な国を保つには難しい

どんなところに①

- ・税金はみんなが使う公共のため

こうしたらいい

税金の使い道は会議で話し合っている

1年間で使われる税金

小学生	一人当たり84万8000円
中学生	一人当たり97万9000円
高校生	一人当たり91万3000円

メッセージ

どんなところに税金が使われているかみて見ると税金の大切が改めて知れると思います。

税金についてと税金の中のガソリン税と入湯税について



- ・ 福祉と保健: 29.3%
- ・ 教育と文化: 20.2%
- ・ 警察と消防: 15.6%
- ・ 都市の整備: 14.5%
- ・ 労働と経済: 9.9%
- ・ 企画・税務: 6.8%
- ・ 生活福祉: 4.8%



ちなみに少子高齢化が進むと...
税金にも影響がある！

調べてわかったことや、感じたこと

メッセージ

世界にある聞いたことのない税

なぜ調べようと思ったか

日本 入湯税

- ・ 1人1日150円が標準税率とされている
- ・ 使い道は医療衛生施設、温泉保養施設の整備などに使われる

ヨーロッパではポテトチップス税

- ・ フランス、ドイツ、イタリア、オランダ、スペイン、ポルトガル、ギリシャ、イギリス、ベルギー、オーストリア、スイス、デンマーク、スウェーデン、フィンランド、ノルウェー、アイスランド、アイスランド、アイスランド
- ・ 50%以上の増徴
- ・ 増徴された理由

アメリカ ソーダ税と米のおもちっ税

- ・ アメリカ、カナダ、メキシコ、コロンビア、ペルー、チリ、ブラジル、アルゼンチン、ウルグアイ、パラグアイ、ベネズエラ、キューバ、ドミニカ共和国、プエルトリコ、セントビンセントおよびグレナダ連邦、セントクリストファー・ネイビス、セントルシア、セントトーマスとセントビンセント、トリニダード・トバゴ、ジャマイカ、ハイチ、ドミニカ共和国、プエルトリコ、セントビンセントおよびグレナダ連邦、セントクリストファー・ネイビス、セントルシア、セントトーマスとセントビンセント、トリニダード・トバゴ、ジャマイカ、ハイチ、ドミニカ共和国、プエルトリコ
- ・ アメリカ、カナダ、メキシコ
- ・ 米のおもちっ税は、おもちの消費税率が、おもちの消費税率よりも高くなる

過去にあった税

ヨーロッパ 差別

- ・ 差別の一例として、フランス、ドイツ、イタリア、オランダ、スペイン、ポルトガル、ギリシャ、イギリス、ベルギー、オーストリア、スイス、デンマーク、スウェーデン、フィンランド、ノルウェー、アイスランド、アイスランド、アイスランド
- ・ 差別の理由
- ・ 差別の解消
- ・ 差別の解消の理由
- ・ 差別の解消の理由

調べてわかったこと

これで発表を終わります。

〈発表会後の感想〉

たくさんの種類の税金があったり、たくさんの方に税金が使われていたり、もっといろんな税金について調べてみたいと思いました。身近なところでも探してみたいなと思いました。

分かったこと

税金は、いろんなことに使われていて、税金がないと有料などになり大変になることが分かりました

思ったこと (感想)

税金の大切さなどが分かりました！払わないと自分も大変になるし、いろんな人にも迷惑をかけてしまうことが分かったので、これからも税金を払おうと思いました！

世界には、日本よりも消費税高い国がいっぱいあることがわかりました。世界には、変なことで税金をとっている国があった。

日本にも導入した方がいいと思う税があった。

税金は色々な種類があったり面白い税金がなどがあったり、また税金の数がいっぱいあってすごいと思いました。

一人当たり小学校で使われる税金は約80万円ですととても高くてびっくりしました。それに改めて税金の大切さを知れてとても良かったです。

・分かったこと

介護などにも税金が使われていること。世界にも日本にも面白い税がたくさんあること。

・感じたこと

自分が思ってる以上に税金がいろんなことに使われてる。

分かったことは名前だけだとふざけてるようだけど内容はしっかりしているのが多かったです。これからもこのような税金について理解してくれる人が増えたらいいなと思いました。

世界でもいろいろな税金があったので面白かったです。税金の使われ方や面白い税金の種類を調べた人がたくさんいたけどみんなのまとめ方が違って面白かったです。

8 成果と課題

(1) 成果

- 『授業→租税教室→調べ学習』のサイクルで学習を進めたことで、児童の税に対する理解が深まり、税金の必要性や重要性に気付くことができた。
- テーマ追求型の調べ学習にしたことで、最後まで興味・関心を持って活動を進めることができた。
- 互いのプレゼンを聞くことで、税に関する知識を広めることができた。

(2) 課題

- 時数確保が難しい。社会の3時間は、年間のカリキュラムで位置付けられているが、租税教室と調べ学習の時数をどのように調整すればいいのか、課題が残る。
- 本校のカリキュラムを見直したが、今後も継続できるかどうかは見通しが持ちにくい。